

おとしよりに聞いてみよう！

—おじいちゃんとおばあちゃんの物語を作ろう—

「花子おばあちゃんの出来事」を参考にしながら、おじいちゃんやおばあちゃんに、いろいろ質問をして表に書き入れよう。

1. まず、おじいちゃん（おばあちゃん）の名前と生まれた年を聞いてみよう。
3ページ以降の表の年齢欄（ねんれいらん）に「0」を入れて、出来事欄に名前を書こう。
2. いろいろと質問をしてみよう。その内容を表の出来事欄に、書き入れていこう。その出来事が何歳（なんさい）のときのことなのか、生まれた年から計算して年齢欄に書き入れよう。
3. 何を聞いたらいいのかな？たとえば、こんなことを聞いてみよう。

<質問例1>

- おじいちゃん（おばあちゃん）の名前はだれがつけたのですか？
- どういう願いがこめられているのですか？
- どこで生まれたのですか？

<表の記入例>

明夫さん、東京墨田区向島に生まれる。名前は父親が和尚（おしょう）さんに頼（たの）んでつけてもらった。明るく友達がたくさんできる願いがこもっている。

<質問例2>

- 子どもの頃の遊びを教えてください。
- 好きな勉強はなんでしたか？
- 親に叱られた思い出はありますか？なぜ叱られたのですか？

<表の記入例>

- 4(歳) 飛行機のおもちゃが大好きだった。
- 7(歳) 体育が好き。だれよりも走るのが早くてほめられた。
- 9(歳) 友達と、となり町まで歩いて迷子になり親に叱られた。

4. 質問を思いついたかな？ さっそく質問して、その回答を出来事欄に書いていこう。
5. たくさん、聞けたかな。おじいちゃん、おばあちゃんの物語ができあがり！プレゼントするときっと喜んでくれるよ。



プレゼントにひと工夫してみよう！！

このサイトで見つけたイラストや写真を切り取り、聞いた話に合わせて貼り付けていこう。写真やイラストはここにあるよ。

「心を開く回想法」・・・昭和の風景、大横綱、電化製品など

「介護現場で使えるフリーイラスト集」・・・全国のお祭りなど

「昔遊び・折り紙・伝統芸術」・・・お手玉、ビー玉など

表紙におじいちゃん（おばあちゃん）の似顔絵を描いてもいいね。きっと、よろこんでくれるよ。

次のページから掲載（けいさい）されている表を使ってね！